

## ～読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想～

先月号の「興味を持ったレポート」の予想と結果、以下の通りです。

### 【2018年11月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3】

(予想)

(結果)

- 1位：小型全固体 LiB・薄形電池の動向
- 2位：MEMS スピーカー動向
- 3位：Home IoT 市場の動向 (1)

⇒

1位：小型全固体 LiB・薄形電池の動向	35.2%
2位：Home IoT 市場の動向 (1)	20.7%
3位：MEMS スピーカー動向	20.2%

※一部タイトル名を簡略化して表記

※右端数値は構成比 (票数/総票数)

予想時に1点だけ危惧しておりました2位と3位の順位付けですが、0.5ポイント分読み違えてしまった形の結果となりました。久しぶりの的中好機と思っていたのでとても悔やまれます。「Home IoT 市場」は今号も連載していますので、この後の予想が悩ましいところです。一方、次世代電池シリーズは期待通りのスタートを決めていますので、この先も軸として安心できると思っています。ただ、諸般の事情で今号は休みとさせていただいており、また振り出しに戻る気持ちで予想に移ろうと思います。

今号の出走テーマは下記5本です。

- ・最新量子技術シリーズ (6) 量子スピントロニクス
- ・Home IoT 市場の動向 (2)
- ・国内半導体メーカーの IoT デバイス向け IC 市場
- ・名古屋オートモティブワールド 2018 レポート (タイムリーコンパクトレポート)
- ・協働ロボット市場 (タイムリーコンパクトレポート)

予想は下記の通り。「次世代電池」の出走回避を受け、相手関係から「協働ロボット」をトップ予想としたことがポイントです。少し弱気ですが、今号はこれだけでも的中できれば自身としては満足できる位に思っています。これに次ぐ2位と3位予想についてはこれまでの“傾向”を重視し「Home IoT」と「オートモティブワールドレポート」を指名します。

### 2018年12月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想

- 1位：協働ロボット市場
- 2位：Home IoT 市場の動向 (2)
- 3位：名古屋オートモティブワールド 2018 レポート

編集 A